



豊 溪 通 信

令和2年度

練馬区立 豊溪小学校

校長 岩 崎 広 明

令和2年5月11日発行

「STAY HOME 週間、そして休業延長」

校長 岩 崎 広 明

今年のゴールデンウィークは小池都知事が言われるように、ゴールデンウィークではなくSTAY HOME 週間でした。ターミナル駅や観光地など、昨年に比べて大きく人の流れが減り、日本人一人一人の新型コロナウイルス感染拡大防止に向けての意識の高さを感じることができました。私自身もほとんど外出せず家族以外と関わったのは食料を買いに行ったスーパーですれ違った方とレジの方ぐらいでした。

家では本を読んだり、ニュースを見たりしていましたが、さすがに運動不足を感じ、腕立て伏せや腹筋運動などの自重トレーニングを行いました。体を動かすことで少し気持ちは軽くなりました。心肺機能が大人より未成熟なため、心臓への負担を減らすように足の大きな筋肉が心臓をサポート（「ミルキングアクション」といいます）している小学生の子供たちは、じっとしているのはさらにつらいだろうと思いました。

5月4日に政府から緊急事態宣言の延長が出されました。そして、練馬区立学校も5月31日まで臨時休業が延長されることになりました。学校が始まるのを楽しみにしていた児童もたくさんいたことと思いますが、6月までもう少し辛抱してほしいと思います。大変だと思いますが、ぜひ生活リズムを整え、学校があるときと同じように学習に取り組んでほしいと思います。

5月11日（月）に課題を渡す日を設けます。その日には、1週間分の課題と学習計画を渡します。その際に、4月中に取り組んだ課題を持ってきてほしいと思います。5月18日の週と25日の週の課題と学習計画については、その週の月曜日の午前中までにはホームページに載せますので、プリントアウトして取り組んでください。プリントできない方は学校までご相談ください。

新型コロナウイルスの感染防止に努め、1日でも早い学校の再開ができるよう、一人一人ができることを行っていければと思います。どうぞ、ご理解とご協力をお願いいたします。

さて、臨時休業中に豊溪小学校は開校記念日を迎えました。豊溪小学校の開校記念日は5月8日、今年度144周年を迎えます。練馬区では2番目に歴史のある学校です。以下、その歴史を簡単に記します。

豊溪小学校は明治9年に誕生しました。江戸末期から開かれていたといわれる加藤政八塾が、明治7年、練馬の最初の公立学校「豊島学校」（現在の石神井小学校）の第一分校となり、次いで、明治九年に「第三中学校区第二十番公立小学豊溪学校」の名称で独立誕生しました。

本校の沿革誌によれば校名の起源について『校地ハ上練馬村俵久保ニアリ、北部ニハ東西ニ走ル溪谷アリ 是ヨリ「溪」ノ一字ヲ採リ北豊島郡ノ「豊」ノ一字ヲ採リテ校名ヲ豊溪ト命ズ』とあります。

その後、明治31年と大正7年に村費削減のため練馬小学校と合併される考えが出されました。しかし、当時の人々は、豊溪小学校存続のために多くの寄付金を集め、上練馬村でもその熱意にうたれ、合併の考えを取りやめたということです。

豊溪小学校が今年144周年を迎えることができる陰には、このような人々の熱意と努力があったのです。子供たちには、自分の学校のことをよく知ることで、地域と学校を愛する気持ちを育てていきたいと考えています。

家庭学習について

本日配布した課題は1週間分です。来週以降の課題等は、18日（月）、25日（月）に豊溪小HPの「各学年の様子」に載せます。各ご家庭で印刷しお使いください。印刷ができない場合は、ご相談ください。



豊溪小学校のみなさん、さようなら。お元気で!

3年間という短い期間ではありましたが大変お世話になりました。道路の反対側からでも「副校長せんせーい!」と手を振ってくれるような人懐こくて笑顔の素敵な子供たち。時に厳しく、しかし常に愛情深く豊溪小学校を支えてくださる地域の皆様、保護者の方々。感謝しかありません。本当に有難うございました。(大須賀 雅子 前副校長)

皆さんと歌ったり演奏したりした日々が本当に大切な宝物です。ステキな音楽をありがとう。保護者の皆様や地域の皆様に支えられ、子供たちと素晴らしい体験を沢山させていただきました。本当にありがとうございます。今はお会いすることも叶いませんが、またいつかその日を楽しみに待っています。(菅野 達也 教諭)

豊溪小での5年間は、多くの思い出や子供たちとの笑顔あふれる日々でした。140周年記念式典という貴重な経験もさせていただきました。また、保護者・地域の皆様にもご理解、ご協力いただき、心より感謝申し上げます。歴史と伝統のある豊溪小の益々のご発展をお祈りしています。ありがとうございました。(関根 ゆかり 教諭)

お休みが長く友達にも会えない日が続いていますが、皆さん元気ですか?私は稲城市立平尾小学校に行くことになりましたが、まだ児童の皆さんに合っていません。豊溪小の皆さんの元気な笑顔と広い校庭を懐かしく思い出しています。心と体の健康に気を付けて勉強も運動も頑張ってください。(坂根 恭子 スクールカウンセラー)

初めての赴任が豊溪小で、私は幸せ者です。元気いっぱいの子供たちと優しい保護者の皆様、素敵な地域の皆様に支えていただき、6年間大変有意義な時間を過ごすことができました。本当にたくさんの思い出をありがとうございました。皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。(赤羽 由佳 教諭)

豊溪小学校では、6年間の長きにわたりお世話になりました。子供たち・教職員のみなさん、保護者の方々・地域の方々の温かい思いのこもったすばらしい、大好きな学校です。これからも豊溪小学校のますますのご発展をお祈りしております。(林 涼子 事務職員)

※今回、掲載されていない先生方につきましては、後日掲載します。

豊溪小学校のみなさん、これからよろしくお願ひします!

厄除けで有名な西新井大師(足立区)が学区にある西新井第一小学校から転任してきました。早く豊溪小学校・地域に慣れ、役に立てるよう頑張ります。子供達が「早く学校に行きたい!」と思える学校を目指します。よろしくお願ひいたします。(大口 恵司 副校長)

練馬区の南側 豊玉南小学校から転任してきました。同じ区内でも学校の周りの様子はだいぶ違うのに驚きました。豊溪小学校は緑が多い学校だなと感じています。日々の学校生活を子供達と笑顔で過ごしていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。(渡瀬 雅江 主任教諭)

虹の描かれた校舎を初めて見た時、「こんな素敵な学校で図工ができるんだ!」とわくわくしたことを覚えています。今年度は展覧会もあります。豊溪小の子供たちのために頑張りますので、保護者の皆様や地域の皆様のお力を貸していただければと思います。よろしくお願ひいたします。(大山 りみ 教諭)

品川区の三木小学校から転任してきました。2人の子供を出産し、お休みを頂いていたのでとても久しぶりの復帰となります。音楽を通して子供たちと早く仲良くなり、楽しい授業ができればなと思っています。よろしくお願ひいたします。(増田 舞子 教諭)

このたび新規採用となり、豊溪小学校に着任いたしました。校庭が広く畑などもあり、自然豊かでとても素敵な学校だな、というのが第一印象です。そんな豊溪小学校が初任校となることをとてもうれしく思ひます。子供たちには、たくさんの愛情と笑顔をもって接していきたいです。何事にも精一杯取り組み、子供たちのために頑張ります。保護者の皆様・地域の方々にはこれからお世話になります。よろしくお願ひします。(柳 玉姫 教諭)